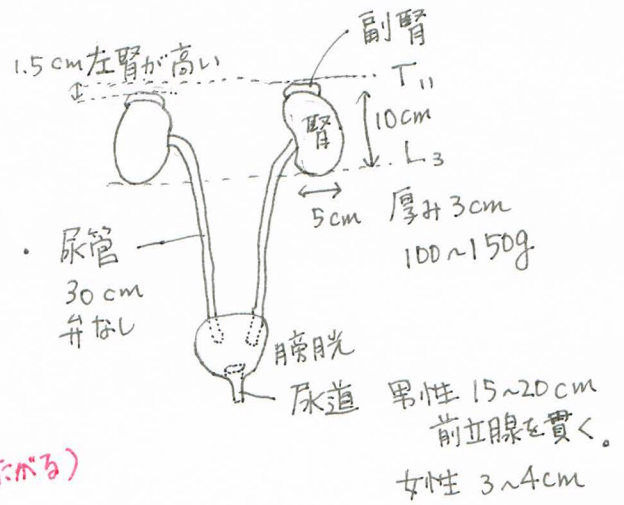


解剖学：泌尿器

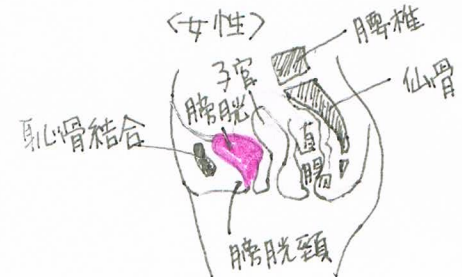
41-018 成人で正しいのはどれか。

- 腎の中央部はほぼ第1腰椎の高さに位置する。
- 腎の長径は約20cmである。 **10cm**
- 尿管の長さは約5cmである。 **30cm**
- 膀胱頸は恥骨結合より高い位置にある。
- 女性の尿道は約20cmである。 **低い 3~4**



42-018 腎臓で正しいのはどれか。

- 糸球体は髄質にある。 **皮質**
 - 近位尿細管は腎盂にある。 **腎の実質(皮質・髄質にまたがる)**
 - 尿管は皮質と連結する。 **腎盂**
 - 輸入細動脈は糸球体と連結する。
 - 遠位尿細管はヘンレ係蹄と連結する。
- ア、イ 2. ア、オ 3. イ、ウ
 - ウ、エ 5. エ、オ



膀胱は男性では直腸の前方、女性では、子宮と膣の前方にある。

44-018 腎について正しいのはどれか。 2つ選べ。

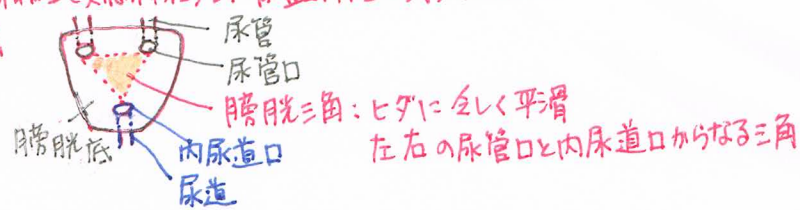
- 右腎は左腎よりも高い位置にある。 **左腎が高い。**
- 腹膜の前面にある。 **低い 後方**
- 尿は腎杯から腎盂に流れる。
- 腎小体は腎髄質に位置する。 **皮質**
- 腎小体と尿細管とを合わせてネフロンという。

後腹膜器官
腹膜におおわれておらず、腹膜の後方に位置する器官を後腹膜器官という。
腎臓・十二指腸・膵臓・尿管・副腎・腹大動脈などがある。

1つのネフロンは、1個の腎小体と、それに続く1本の尿細管からなる。1個の腎臓に約100万個ある。

44-019 正しいのはどれか。

- 尿管口は膀胱尖に開く。 **否**
- 尿管内部には逆流防止弁がある。 **ない。尿管が膀胱壁を斜めに貫くため、膀胱の筋で押し戻れ尿の逆流を防ぐ。**
- 排尿筋には大内臓神経が分布する。 **下腹神経(交感神経)と、骨盤神経(副交感神経)**
- 内尿道口は膀胱三角の中央に開く。 **頂点**
- 男性の尿道は前立腺を貫いている。



45-A-059 正しいのはどれか。

- 右腎は左腎よりも高い位置にある。
 - 集合管は腎門を通る。 **低い 腎実質にあり、腎乳頭へ開口する。**
 - 腎杯はネフロンに含まれる。 **よい。**
 - 尿細管は腎小体に含まれる。 **ない。**
 - Henle 係蹄は尿細管に含まれる。
- 近位尿細管 → ヘンレ係蹄 → 遠位尿細管

47-A-058 尿生成の流れの方向として正しいのはどれか。

- 腎盤から腎杯へ
- 尿道から膀胱へ
- 尿管から髄質部集合管へ **腎盂から尿管へ**
- 遠位尿細管から皮質部集合管へ **集合管は皮質部・髄質部のどちらにもまたがる。**
- 近位曲尿細管から Bowman 嚢へ **腎髄質から 隣接している腎小体からつながる尿細管は、皮質部の集合管につながり。**

48-A-060 腎臓について正しいのはどれか。

2つ選べ。

1. 右腎は左腎より高い位置にある。

2. 腎皮質は髓質に比べて薄紅白色を呈する。 **髓質は皮質**

3. 腎小体は腎皮質にある。

皮質に腎小体(糸球体+糸球体のう)があるため、腎髓質にヒビ、皮質が赤い。

4. 尿細管はネフロン構成要素である。

5. Henle 係蹄は腎小体にある。

尿細管の一部

48-P-059 泌尿器について正しいのはどれか。

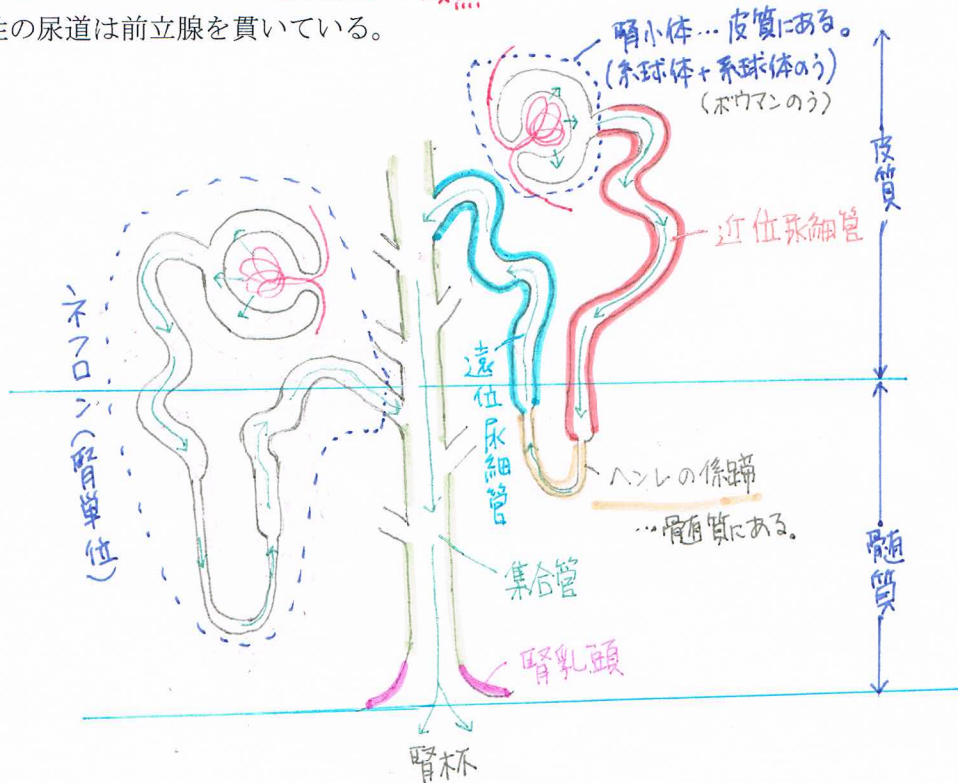
1. 尿管口は膀胱尖に開く。 **低**

2. 尿管内部には複数の逆流防止弁がある。 **ない。**

3. 排尿筋には大内臓神経が分布する。 **下腹神経と骨盤神経**

4. 内尿道口は膀胱三角の中央に開く。 **頂点**

5. 男性の尿道は前立腺を貫いている。



💡 尿の流れ

(糸球体で濾過) → 糸球体のう → 近位尿細管 (Henle) → Henleの係蹄 → 集合管 → 腎乳頭 → 腎杯 → 腎盂(腎盤) → (腎門) → 尿管 → 膀胱 → 尿道 (外尿道口から排泄)

